

Cisco Compatible AIR-CAB010LL-R 仕様書



Cisco互換AIR-CAB010LL-R 10フィート低損失ケーブル、RP-TNCプラグ1個、RP-TNCジャック1個

AIR-CAB010LL-R

Cisco互換AIR-CAB010LL-R 10フィート低損失ケーブル、RP-TNCプラグ1個、RP-TNCジャック1個

無線ネットワーク設備では、アンテナはユーザーの近くに設置する必要があります。アンテナの設置場所は、接続先のスイッチやコンピュータ室の近くである必要はありません。APまたはブリッジからアンテナ設置場所までのケーブルは、100フィート（約30メートル）以上でも構いません。

同軸ケーブルは、アンテナと無線機器の間で無線周波数（RF）エネルギーを伝送します。アンテナケーブルは、送信機と受信機の両方において、アンテナシステム内で信号損失を引き起こします。信号損失を低減するには、ケーブルの長さを最小限にし、無線機器をアンテナに接続する際には、低損失（LL）または超低損失（ULL）のアンテナケーブルのみを使用してください。

RF同軸ケーブル = 信号強度の低下

信号強度の損失はケーブルの長さに正比例します。ケーブルの直径が大きくなると信号損失は減少しますが、購入コストは大幅に増加します。信号周波数が高くなる（チャンネル番号が大きくなる）と、損失は増加します。

LLケーブルは、Aironet製品とアンテナ間の距離を延長します。LLケーブルは100フィート（30メートル）あたり6.7デシベル（dB）、ULLケーブルは4.4dBの損失で、これらのケーブルは範囲や性能を大幅に犠牲にすることなく、設置の柔軟性を実現します。

仕様

- 部品番号: AIR-CAB010LL-R
- ネットワークケーブルの種類: アンテナケーブル
- 接続左側コネクタタイプ: RP-TNC
- 接続右コネクタタイプ: RP-TNC
- 右コネクタ性別: 女性
- 左コネクタ性別: 男性
- 左コネクタ数量: 1
- 右コネクタ数量: 1
- 長さ: 10フィート

互換性

Cisco Aironet 1200、Cisco Aironet 1220、Cisco Aironet 1230、Cisco Aironet 1230AG、Cisco Aironet 1231、Cisco Aironet 1231G、Cisco Aironet 1232AG、Cisco Aironet 1242AG、Cisco Aironet 1242G、Cisco Aironet 1250
モジュラ統合アクセス ポイント プラットフォーム、Cisco Aironet 1252AG、Cisco Aironet 1252AG スタンドアロン
アクセス ポイント、Cisco Aironet 1252AG 統合アクセス ポイント、Cisco Aironet 1252G、Cisco Aironet 1252G
統合アクセス ポイント、Cisco Aironet 1260 シリーズ アクセス ポイント (コントローラベース)、Cisco Aironet 1310
屋外アクセス ポイント/ブリッジ

アンテナ ケーブルを取り付けるときは、次の点に注意してください。

- 同軸ケーブルを強く引っ張ると、損失特性が増大します。同軸ケーブルは慎重に扱う必要があります。
- 同軸ケーブルの曲げ半径は、メーカー指定の曲げ半径を超えてはなりません。
- ケーブルセグメントが長くなるほど、ケーブル全長における信号損失は大きくなります。実際の1フィートあたりの損失は、ケーブルメーカーの仕様書に記載されています。
- 建物の屋外から屋内へ銅線が通っている場合は、避雷器を使用してください。ほとんどの国では、このような場合、避雷器の使用が義務付けられています。地域の建築規制をご確認ください。
- 屋外に取り付けられたアンテナの場合は、Coax-Seal などの適切な素材で密封してください (cisco.com より引用)。
- Cisco には、電力バジェットの計算に役立つ屋外ブリッジ範囲計算ユーティリティがあります。

[今すぐ購入](#)